

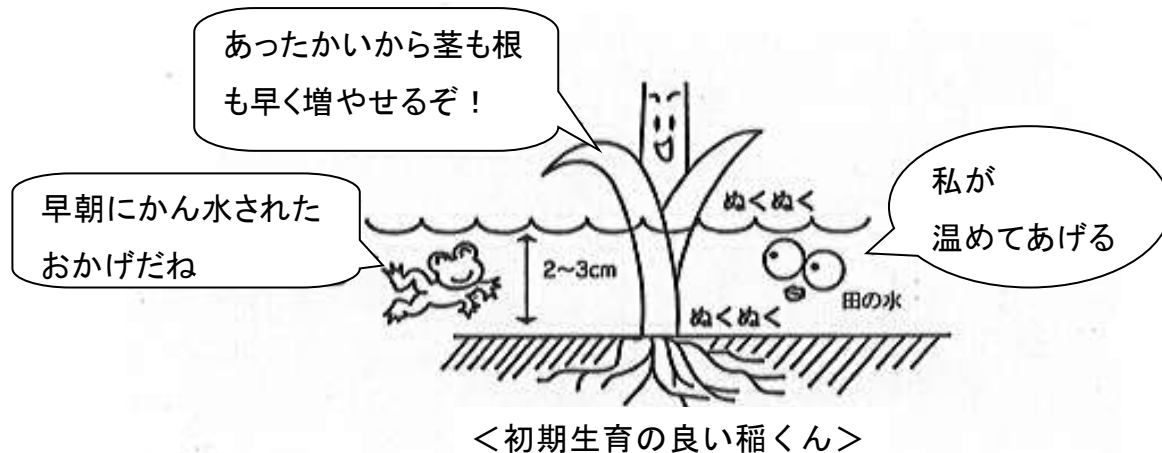
農作業特報

黒 部 市
黒 部 市 農 業 技 術 会 議

水稻の活着後は、浅水管理によって田水温を高め、新しい茎の発生を促しましょう。また、溝掘りは田植後1ヶ月を目途に6月初旬までに遅れないように実施しましょう。

1. 水管理

- 活着後は、浅水管理（水深3cm程度）を徹底しましょう。
- 入水は朝・夕に行い、日中は止め水で水温を高め、分けつの発生を促し、太い茎を確保しましょう。
- 田が湧いたり、藻が発生した場合は、水の入れ替えや軽い田干しを行い、根に酸素を与えましょう。
- 軽い田干しを行う場合は、暖かい日に実施しましょう。
 - 〔 ・ 一発除草剤を散布済みの場合 → 軽い田干しは散布後7日以降に 〕
 - 〔 ・ 中期除草剤を散布予定の場合 → 軽い田干しは散布前に 〕
- × チラ干しは、苗が傷んだり、雑草が発生しやすくなるため、厳禁です。
- × 深水管理は、水温が上がらず、苗が伸び過ぎて軟弱になってしまいます。



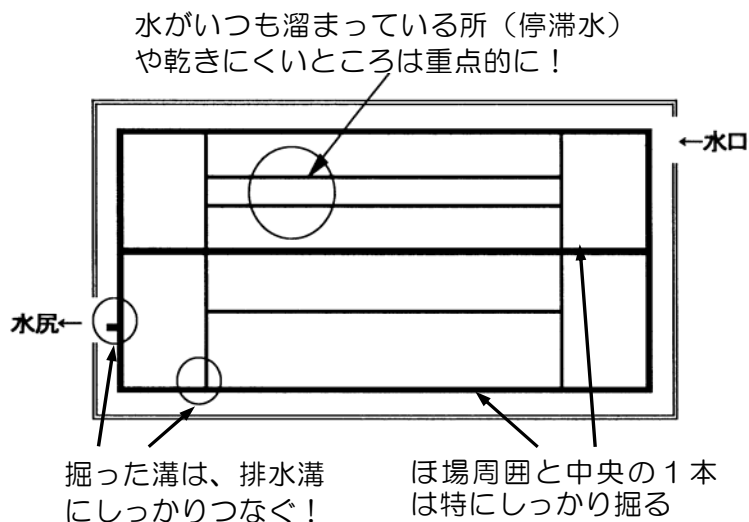
2. 溝掘り

○ 中干しの効果を高めるため、6月初旬に溝掘りを実施しましょう。

○ 軽い田干しを行い、土を落ち着かせた後に手溝を設置しましょう。

〔 設置の目安は『額ぶち』 + 『5m程度の間隔に1本』。
 “水の溜まっているところ” や “乾きにくいところ” を重点的に。 〕

○ 掘った溝は、確実に水尻（排水口）と連結しましょう。



手溝があると“中干しから収穫”までの水管理がしやすくなるよ。



3. 中期除草剤の使用のポイント

※は「やまだわら」には使用しない

薬剤名	処理時期	使用量	使用上の注意点
*サンパンチ 1キロ粒剤	田植後 15～30日 (ノビエ 3.5 葉期まで)	1kg/10a	・イネ4葉期以前に使用しない。 (収穫60日前まで)
*テッケン 1キロ粒剤	田植後 15～30日 (ノビエ4葉期まで)	1kg/10a	・30℃以上の高温が予想される場合は使用しない。(収穫60日前まで)
*アクシズMX 1キロ粒剤	田植後 20日～ (ノビエ 4.0 葉期まで)	1kg/10a	・薬害を回避するため田植後20日以降に散布する。(収穫45日前まで) ・30℃以上の高温が予想される場合は使用しない
マメットSM 1キロ粒剤	田植後 20～30日 (ノビエ 3.5 葉期まで)	1kg/10a	・イネ5葉期以前に使用しない。 ・30℃以上の高温が予想される場合は使用しない(収穫30日前まで)

○ 散布前に、軽い田干しや水の入替えを行いましょ。

○ 散布時は深水とし、散布後7日間は「止め水」とし、落水やかかけ流しはやめましょ。

間ざし苗は、いもち病発生のもと！すぐに処分ましょ!!